



# MUSIC LABORATORY SYSTEM

## MLA-200

Owner's Manual

Bedienungsanleitung

Mode d'emploi

Manual de instrucciones

Manual do Proprietário

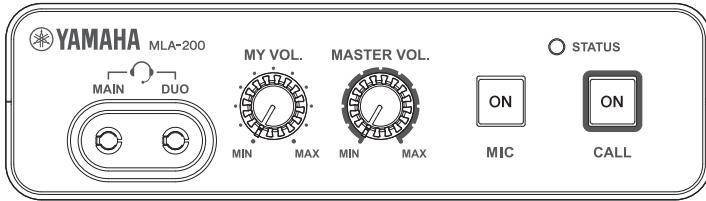
Manuale di istruzioni

Руководство пользователя

使用说明书

사용설명서

取扱説明書



EN  
DE  
FR  
ES  
PT  
IT  
RU  
ZH  
KO  
JA

English

Deutsch

Français

Español

Português

Italiano

Русский

中文

日本語

한국어

# はじめに

このたびはミュージックラボラトリーシステムを導入いただき、まことにありがとうございます。本製品の機能を十分にご活用いただくために、ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みください。また、お読みになったあとも、大切に保管してください。

## 付属品

- ・取扱説明書(本書)
- ・取り付け金具
- ・取り付け用ネジ(金具固定用×4、製品取り付け用×2)  
楽器への取り付けに使用します。  
(→101ページ)
- ・ゴム足×4  
平置きで使用するときに使用します。  
(→102ページ)

## マニュアルの構成

システムのマニュアルは以下の構成となっています。

- ・**MLA-200取扱説明書(本書)**  
安全上のご注意や各部の名称と機能など、全般的な内容を説明しています。
- ・**設置ガイド**  
システムの設置、接続、設定について説明しています。主に施工される方やシステムを設計される方向けの内容です。
- ・**ML Touchユーザーガイド**  
システムを操作するアプリケーション「ML Touch」の操作方法について説明しています。主にアプリケーションを使用する指導者の方向けの内容です。

## 目次

はじめに	94
付属品	94
マニュアルの構成	94
安全上のご注意	95
各部の名称と機能	98
フロントパネル	98
サイドパネル	98
リアパネル	99
接続例	100
楽器への取り付け	101
取り付け時の条件	101
取り付け例	101
一般仕様	103
アフターサービス	104
保証書	105

# 安全上のご注意

ご使用の前に、必ずよくお読みください。

## 必ずお守りください

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご利用いただき、お客様やほかの方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

- 点検や修理は、必ずお買い上げの販売店またはヤマハ修理ご相談センターにご依頼ください。
- 不適切な使用や改造により故障した場合の補償はいたしかねますので、ご了承ください。

## 「警告」「注意」「注記」について

誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度を区分して掲載しています。



「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



「傷害を負う可能性が想定される」内容です。



「故障、損傷や誤動作、データの損失の発生が想定される」内容です。

## 記号表示について

本製品や取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。

注意喚起を示す記号



禁止を示す記号



行為を指示する記号



## 異常に気づいたら



必ず実行

下記のような異常が発生した場合、すぐにイーサネットケーブルを本体から抜く。

- イーサネットケーブルが破損した場合
- 製品から異常においや煙が出た場合
- 製品の内部に水や異物が入った場合
- 使用中に音が出なくなった場合
- 製品に亀裂、破損がある場合
- そのまま使用を続けると、感電や火災、または故障のおそれがあります。
- 至急、お買い上げの販売店またはヤマハ修理ご相談センターに点検や修理をご依頼ください。



必ず実行

CAT5e以上のケーブルを使用する。

規格に適合したケーブルで接続しないと、火災や故障の原因になります。

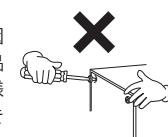
## 分解禁止



禁止

本製品を分解したり改造したりしない。

感電や火災、けが、または故障の原因になります。本製品の内部には、お客様が修理/交換できる部品はありません。



(PA\_ja\_10 1/2)

日本語

## 水や火に注意



- ・本製品の上に花瓶や薬品など液体の入ったものを置かない。
- ・浴室や雨天時の屋外など湿気の多いところで使用しない。

内部に水などの液体が入ると、感電や火災、または故障の原因になります。



- ぬれた手でイーサネットケーブルを抜き差ししない。

感電のおそれがあります。



- 本製品の近くで、火気を使用しない。

火災の原因になります。

## 聴覚障害



必ず実行

- ほかの機器と接続する場合は、必ず本製品や接続している機器の音量(ボリューム)を最小にする。

聴覚障害、感電または機器の損傷の原因になることがあります。



- 大きな音量で長時間ヘッドホンを使用しない。

聴覚障害の原因になります。



必ず実行

- インピーダンスが40Ω以上のヘッドホンを使う。

40Ω未満のヘッドホンを使うと、発振して過大な音が出て、聴覚障害の原因になります。



## 設置と接続



禁止

不安定な場所に置かない。

本製品が転倒して故障したり、けがをしたりする原因になります。



禁止

塩害や腐食性ガスが発生する場所に設置しない。

故障の原因になります。



必ず実行

本製品を移動するときは、必ず接続ケーブルをすべて外した上で行なう。

ケーブルをいためたり、お客様やほかの方々が転倒したりするおそれがあります。



必ず実行

本製品をお手入れをするときは、必ず本体からイーサネットケーブルを抜く。

感電の原因になることがあります。



禁止

スイッチや入力端子などに無理な力を加えない。



禁止

本製品の上にのったり重いものをのせたりしない。

本製品が破損したり、けがをしたりする原因になります。

(PA\_ja\_10 2/2)

## 注記(使用上の注意)

### ■製品の取り扱い/お手入れに関する注意

- ・ **テレビやラジオなど、他の電気製品の近くで使用しない。**  
本製品、または他の電気製品に雑音が生じる原因になります。
- ・ **極端に温度の高いところや低いところ、ほこりや振動の多いところで使用しない。**  
本製品のパネルが変形したり、内部の部品が故障したり、動作が不安定になったりする原因になります。
- ・ **温度変化が激しい場所に設置しない。**  
製品内部や表面に結露が発生し、故障する原因になります。
- ・ **結露が発生しているおそれがあるときは、しばらく放置してから電源を入れる。**  
故障の原因になります。
- ・ **本製品上にビニール製品やプラスチック製品、ゴム製品などを置かない。**  
パネルの変色/変質の原因になります。
- ・ **お手入れのときは、ベンジン、シンナー、洗剤、化学ぞうきんなどで製品の表面を拭かない。**  
変色/変質の原因になります。

## お知らせ

### ■製品の機能/データに関するお知らせ

- ・ 本製品は、クラスB機器です。本製品は、住宅環境で使用することを目的としていますが、本製品がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。(VCCI-B)
- ・ 本製品はDante Ultimoを使用しています。使用しているオープンソースライセンスについては、Audinate社のウェブサイト(英語)をご覧ください。  
<https://www.audinate.com/software-licensing>
- ・ 1000BASE-Tでご使用になる場合は、エンハンスドカテゴリー5 (CAT5e) 以上のLANケーブルをご使用ください。
- ・ イーサネットケーブルは、電磁干渉防止のために、STP(Shielded Twisted Pair)ケーブル(シールド付きツイストペアケーブル)をお使いください。

### ■取扱説明書の記載内容に関するお知らせ

- ・ この取扱説明書に掲載されているイラストは、すべて説明のためのものです。
- ・ MIDIは社団法人音楽電子事業協会(AMEI)の登録商標です。
- ・ その他、本書に記載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。

### ■廃棄に関するお知らせ

- ・ 本製品は、リサイクル可能な部品を含んでいます。廃棄される際には、廃棄する地方自治体にお問い合わせください。

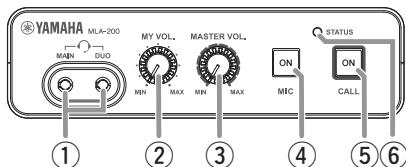
機種名(品番)、製造番号(シリアルナンバー)、電源条件などの情報は、製品のリアパネルにある銘板または銘板付近に表示されています。製品を紛失した場合などでもご自身のものを特定していただけるよう、機種名と製造番号については以下の欄にご記入のうえ、大切に保管していただくことをお勧めします。

**機種名**

**製造番号**

# 各部の名称と機能

## フロントパネル



### ① [MAIN]端子/[DUO]端子

ヘッドセットマイクやヘッドホンを接続します。1人で使用するときはMAIN端子のみを使います。

### ② [MY VOL.]ノブ

自身の楽器やマイクの音量を調節します。右に回すほど自身の音量が大きくなります。3時の位置で、自身の音量と他の機器の音量が等しくなります。

### ③ [MASTER VOL.]ノブ

全体の音量を調節します。

#### NOTE

②[MY VOL.]ノブや③[MASTER VOL.]ノブは、MINの位置でも小さな音が聞こえる場合があります。

### ④ [MIC]ボタン

ヘッドセットマイクのマイクのオン/オフを切り替えます。オンのときはボタンが点灯します。指導者との会話中は自動的にオンになります。

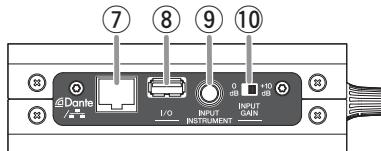
### ⑤ [CALL]ボタン

指導者を呼び出すときに押します。ボタンを押すと呼び出し中となり、ボタンが点滅します。呼び出し中にもう一度ボタンを押すと呼び出しを中止します。指導者が応答して会話中になると、ボタンが点灯します。会話終了は指導者のアプリケーションで操作します。

### ⑥ [STATUS]インジケーター

MLA-200の動作状態を表示します。正常動作の場合は点灯します。点滅したり、消灯したりしている場合はエラーが生じていますので、指導者やシステムを担当する方にすぐにご相談ください。

## サイドパネル



### ⑦ [Dante]端子

ネットワークと接続します。MLA-200の電源は、PoE対応のイーサネットスイッチやインジェクターから供給されます。

電磁干渉防止のために、STP (Shielded Twisted Pair)ケーブル (シールド付きツイストペアケーブル)をお使いください。

#### NOTE

イーサネットケーブルを連続してすばやく抜き差しすると誤動作の原因になることがあります。イーサネットケーブルを抜いて電源がオフになってから再度ケーブルを挿してオンにする場合は、5秒以上の間隔を空けてください。

**⑧ [I/O]端子**

楽器を接続します。アプリケーションや他の楽器とMIDI情報を送受信します。お手本演奏のガイドランプや、アプリケーションからのソングデータの受信などで使用します。

**NOTE**

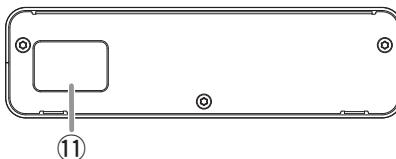
3m以下のUSBケーブルをお使いください。

**⑨ [INPUT]端子**

楽器のPHONES端子(ヘッドホン端子)と接続します。標準フォーンタイプのステレオ入力です。

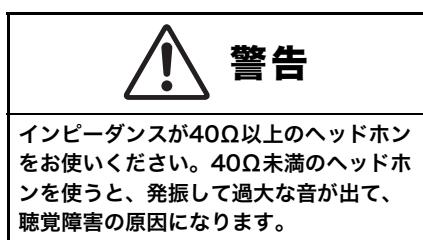
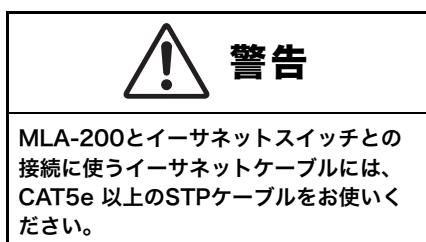
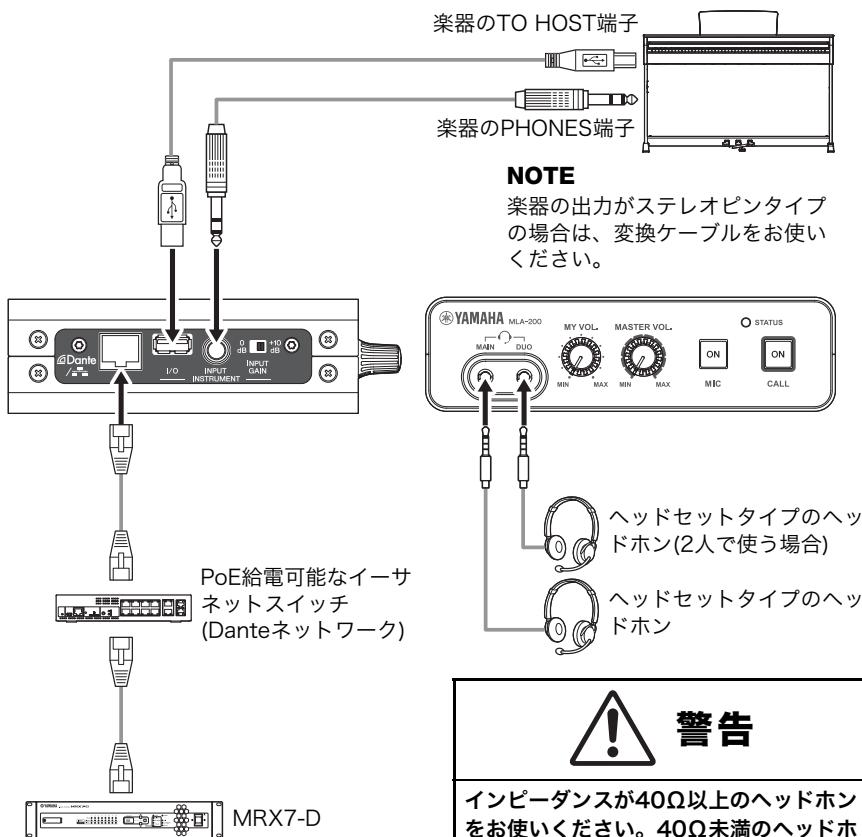
**⑩ [INPUT GAIN]スイッチ**

[INPUT]端子の入力ゲインを2段階で切り替えます。通常は0dBに設定します。出力の小さい楽器を接続するときは+10dBに設定します。

**リアパネル****⑪ DIPスイッチ**

MLA-200のユニットIDを設定します。また、MLA-200を初期化する場合でも使用します。システムの設定時や変更時以外は、ディップスイッチを変更しないようご注意ください。ディップスイッチの操作は、必ずシステムを構築する方にご相談ください。詳しい設定方法は、設置ガイドをご参照ください。

# 接続例



**NOTE**

- 1人で使用する場合はMAIN端子をお使いください。
- ヘッドセットタイプのヘッドホンは、CTIA規格のものをお使いください。

# 楽器への取り付け



## 注意

楽器への取り付けは、必ず専門の施工会社に依頼してください。

### 施工会社の方へ

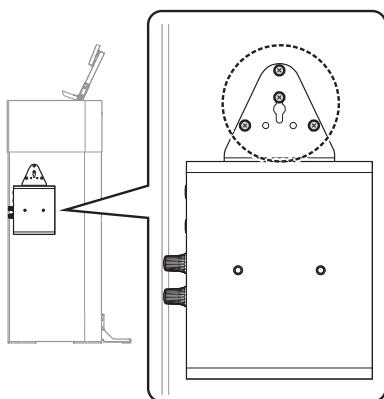
取り付けするときは、必ず設置ガイドをご参照ください。

## 取り付け時の条件

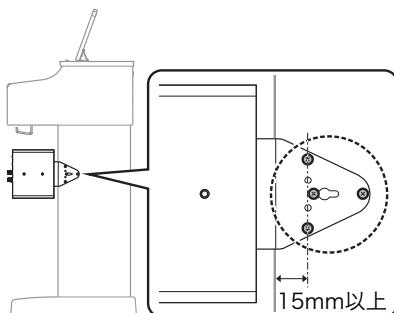
- サイドパネルのケーブル類が下向きになるように取り付けてください。
- 楽器にある端子類や、ヘッドホン用のフックと干渉しない位置に取り付けてください。
- 取り付けに使用するネジは、必ず付属のものをお使いください。
- ネジ穴の位置は、取り付けする楽器の足やスタンドの端から15mm以上内側になるようにしてください。

## 取り付け例

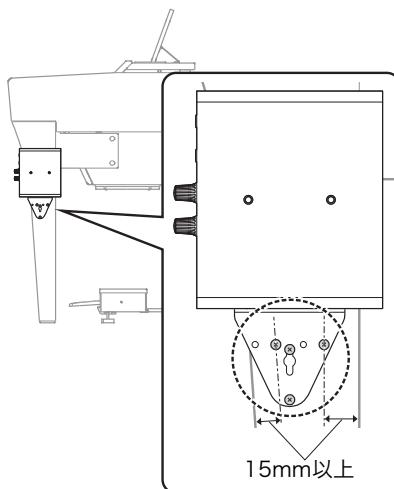
### 上でネジ止め



### 横でネジ止め

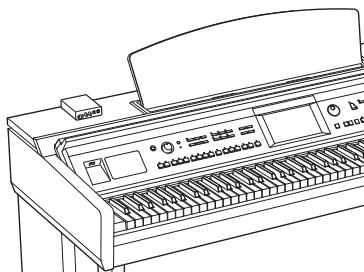
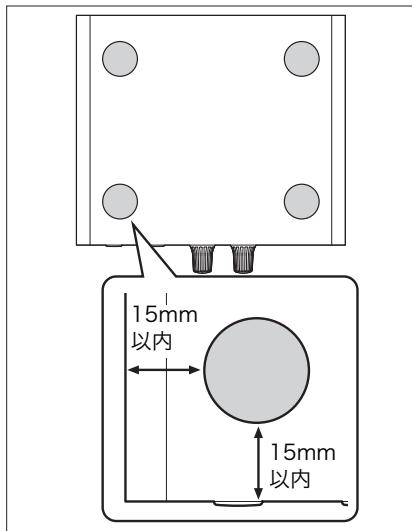


### 下でネジ止め



## 平置きの場合

楽器の上に平置きする場合は、滑り止めのため必ず付属のゴム足を装着してください。取り付ける位置は下図のように、左右から約15mm内側が目安です。必ず4つとも装着してください。



## 一般仕様

操作子	MIC ボタン CALL ボタン MASTER VOL. ノブ MY VOL. ノブ INPUT GAIN スイッチ (0dB、+10dB)
アナログ入力	ステレオ標準ジャック ×1
ヘッドセット入出力	TRRS ミニジャック (CTIA 準拠) ×2
ヘッドホン適合インピーダンス	40Ω
最大出力レベル	79mW
ネットワーク入出力	RJ-45(Dante、1000BASE-T) ×1
MIDI 入出力	USB 1.1(A type)
電源電圧	PoE(IEEE 802.3af 準拠)
消費電力	6W
寸法 (W × H × D)	158 × 44 × 152mm
質量	1.0kg
動作環境温度	0 ~ 40 °C
付属品	取扱説明書(本書) 取り付け金具 取り付け用ネジ(金具固定用 ×4、製品取り付け用 ×2) ゴム足 ×4

本書は、発行時点での最新仕様で説明しています。最新版は、ヤマハウェブサイトからダウンロードできます。

# アフターサービス

## お問い合わせ窓口

修理のご依頼は、お買い上げ店、またはお近くのヤマハ修理ご相談センターにご連絡ください。

### ●修理に関するお問い合わせ

ヤマハ修理ご相談センター

 **0570-012-808**

※ 固定電話は全国市内通話料金ご利用いただけます。  
通話料金は音声案内で確認できます。

上記番号でつながらない場合は **053-460-4830**

FAX 03-5762-2125 東日本（北海道／東北／関東／甲信越／東海）  
06-6649-9340 西日本（北陸／近畿／四国／中国／九州／沖縄）

#### 修理品お持込み窓口

東日本サービスセンター

〒 143-0006 東京都大田区平和島 2 丁目 1-1  
京浜トラックターミナル内 14 号棟 A-5F

FAX 03-5762-2125

西日本サービスセンター

〒 556-0011 大阪府大阪市浪速区難波中 1 丁目 13-17  
ナンバード本ニッセイビル 7F  
FAX 06-6649-9340

#### 受付時間

月曜日～金曜日 10:00～17:00  
(土曜、日曜、祝日およびセンター指定休日を除く)

### ●販売元

(株) ヤマハミュージックジャパン 鍵盤・管弦打営業部  
〒 108-8568 東京都港区高輪 2-17-11

## 保証と修理について

保証と修理についての詳細は下記のとおりです。

### ●保証書

本書に保証書が掲載されています。購入を証明する書類（レシート、売買契約書、納品書など）とあわせて、大切に保管してください。

### ●保証期間と期間中の修理

保証書をご覧ください。保証書記載内容に基づいて修理させていただきます。お客様に製品を持ち込んでいただか、サービスマンが出張修理をお伺いするのかは、製品ごとに定められています。

### ●保証期間経過後の修理

ご要望により有料にて修理させていただきます。  
使用時間や使用環境などで劣化する下記の有寿命部品などは、消耗劣化に応じて交換が必要となります。有寿命部品の交換は、お買い上げ店またはヤマハ修理ご相談センターまでご連絡ください。

#### 有寿命部品

ボリューム、スイッチ、接続端子など

### ●補修用性能部品の最低保有期間

製品の機能を維持するために必要な部品の最低保有期間は、製造終了後 8 年です。

### ●修理のご依頼

本書をもう一度お読みいただき、接続や設定などをご確認のうえ、お買い上げの販売店またはヤマハ修理ご相談センターまでご連絡ください。修理をご依頼いただくときは、製品名、モデル名などとあわせて、製品の状態をできるだけ詳しくお知らせください。

### ●損害に対する責任

本製品（搭載プログラムを含む）のご使用により、お客様に生じた損害（事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、そのほかの特別損失や逸失利益）については、当社は一切その責任を負わないものとします。また、いかなる場合でも、当社が負担する損害賠償額は、お客様がお支払いになったこの商品の代価相当額をもって、その上限とします。

\* 名称、住所、電話番号、営業時間、URL などは変更になる場合があります。

## 出張修理

## 保証書

品名	ミュージックラボラトリーシステム	
品番	MLA-200	
※シリアル番号		
保証期間	本体	お買上げの日から1ヶ年間
※お買上げ日	年 月 日	
お客様	□□□-□□□□□	
	ご住所	
	お名前	様
	電話	( )

ご販売店様へ、※印欄は必ずご記入ください。

本書は、本書記載内容で無償修理を行う事をお約束するものです。  
お買上げの日から左記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示  
のお買上げの販売店に修理をご依頼ください。  
ご依頼の際は、購入を証明する書類(レシート、売買契約書、納品書  
など)をあわせてご提示ください。

(詳細は下項をご覧ください)

※ 販 売 店	店名	印
	所在地	
	電話	( )

株式会社ヤマハミュージックジャパン

〒108-8568  
東京都港区高輪2-17-11

## 保証規定

- 保証期間中、正常な使用状態(取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きに従った使用状態)で故障した場合には、無償修理を致します。
- 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合は、お買上げの販売店にご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。
- ご贈答品、ご転居後の修理についてお買上げの販売店にご依頼できない場合には、※ヤマハ修理ご相談センターにお問合わせください。
- 保証期間内でも次の場合は有料となります。
  - 本書のご提示がない場合。
  - 本書にお買上げの年月日、お客様、お買上げの販売店の記入がない場合、及び本書の字句を書き替えられた場合。
  - 使用上の誤り、他の機器から受けた障害または不当な修理や改造による故障及び損傷。
  - お買上げ後の移動、輸送、落下などによる故障及び損傷。
  - 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧などによる故障及び損傷。
  - 消耗部品の交換。
  - 離島または離島に準する遠隔地へ出張修理を行なう場合の出張に要する実費。

5. この保証書は日本国内においてのみ有効です。  
This warranty is valid only in Japan.

6. この保証書は再発行致しかねますので大切に保管してください。

\* この保証書は本書に示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買上げの販売店、※ヤマハ修理ご相談センターにお問合わせください。

\* ご記入いただきましたお客様のお名前、ご住所などの個人情報は、本保証規定に基づく無料修理に関する場合のみ使用致します。取得した個人情報は適切に管理し、法令に定める場合を除き、お客様の同意なく第三者に提供することはありません。

\* その他の連絡窓口につきましては、本取扱説明書をご参照ください。

## YAMAHA CORPORATION

10-1 Nakazawa-cho, Naka-ku, Hamamatsu, 430-8650 Japan

## ヤマハ株式会社

〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町10-1

## 雅马哈乐器音响（中国）投资有限公司

上海市静安区新闸路1818号云和大厦2楼

客户服务热线：4000517700

公司网址：<https://www.yamaha.com.cn>

制造商：雅马哈株式会社

制造商地址：日本静冈县滨松市中区中沢町10-1

进口商：雅马哈乐器音响（中国）投资有限公司

进口商地址：上海市静安区新闸路1818号云和大厦2楼

原产地：马来西亚

Yamaha Global Site  
<https://www.yamaha.com/>

Yamaha Downloads  
<https://download.yamaha.com/>

Manual Development Group  
© 2018 Yamaha Corporation

Published 02/2019 发行 CREM-A1

VAY7010